2022 冬
活動報告書

Activity Report

だれもが食を分かち合える社会のために

ーCONTENTSー

P2　フードバンクこども支援プロジェクト
　　フードドライブ強化月間
P3　乳幼児応援プロジェクト
　　つながるスマイルプロジェクト
P4-5　山梨フードバンクセンター開設
P6-7　利用者の声

認定NPO法人フードバンク山梨

お子さんを育てる世帯への
食料支援

皆様のご協力でたくさんの方に食品など　必要とするものをお届けすることができました。感謝申し上げます

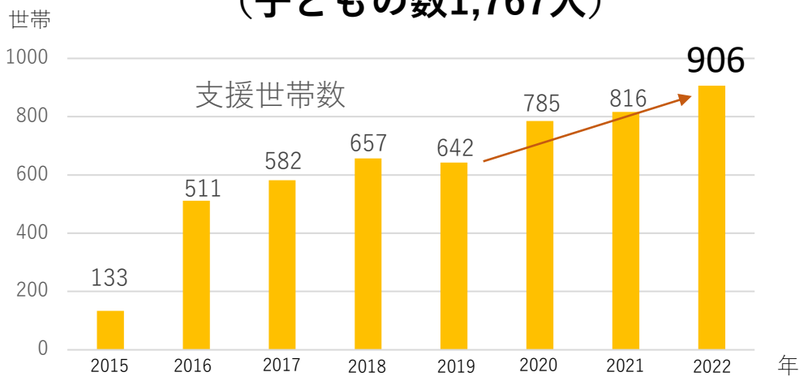
フードバンク こども支援 プロジェクト

学校の長期休暇中の子育て世帯への食料支援

12/19～23
支援世帯数

906世帯

（子どもの数1,767人）



冬の「強化月間」へのご協力 ありがとうございました

フードドライブ
呼びかけチラシ

⇑フードドライブに
協力いただいた学校・
団体・企業一覧はこちら

ご寄付の
お願い
チラシ

フードドライブ強化月間にご寄付いただいた食品は11トン、ご寄付は目標である300万円を大きく上回る金額をお寄せいただく結果となりました。心よりお礼申し上げます。

乳幼児応援 プロジェクト

乳幼児を育てる方への食料支援

227世帯に 食品・ミルク・おむつ・日用品を支援

11/19～26 地域フードバンクと協力して県全域で配布

配布団体	世帯数
地域総合子ども家庭支援センター・テラ	29
NPO法人こどもサポートやまなし	10
NPO法人にららん♪	4
特例認定NPO法人富士の緑とフードサポート	40

配布団体	世帯数
NPO法人ぐんないや-織syoku-	10
協力団体ふじざくら	4
フードバンク山梨	17
宅配・ロッカーでお渡し	113

つながる スマイル プロジェクト

コロナ禍や物価高騰の影響を受けて
支援を必要とする方へ向けた
緊急食料支援

2022年12月
支援世帯数

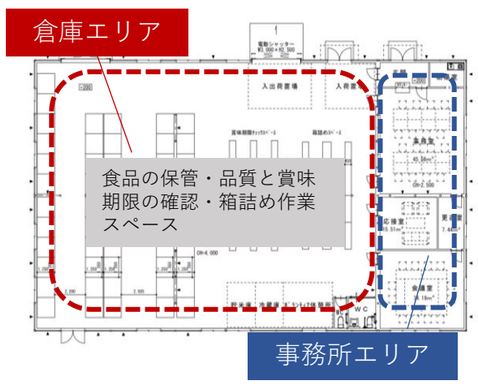
998世帯

（子育て世帯以外の世帯も対象として取り組みました）

2022年12月
「山梨フードバンクセンター」
稼働開始。

県全域への支援の
拠点として機能していきます

「山梨フードバンクセンター」が、2022年12月についに完成しました。
皆様からお預かりしたたくさんの食品を、安全に保管する施設の整備は2008年の活動開始からの大きな課題でした。
この悲願とも言えるセンターの建設は、多くの皆様のご寄付により実現したものです。
あらためて感謝申し上げます。
センターでの活動を開始し、事務所と倉庫が一体となったことで作業効率が向上したことを実感しています。
冷蔵・冷凍の食品受け入れ準備も進めています。
食品を必要とする方、応援してくださる方々双方のニーズをとらえた、きめ細かな支援体制を築きます。



敷地面積　2919㎡　建物面積　570㎡

感謝を伝え 活動の価値を共有した開所式

記念すべき節目にあたり、2022年12月19日(月)に「山梨フードバンクセンター開所式」を行いました。
約100名の方が出席された式典につづき、現場の活動を体験していただけるよう、「フードバンクこども支援プロジェクト」の箱詰めボランティアを呼びかけました。

式典のようす

式典後の箱詰め体験

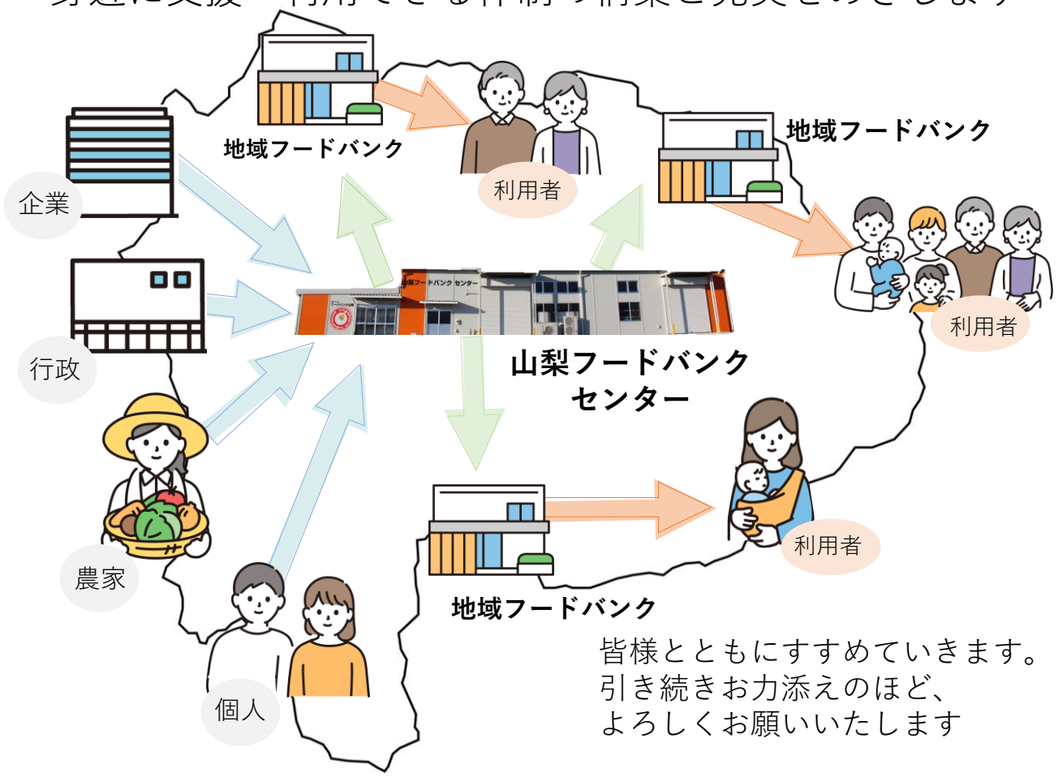
箱詰め体験を
された方から

■省庁の方「実際の活動ができたことは貴重な経験でした」
■寄付企業の方「食品と共に応援しているみんなの思いが行き届くように願っています」
などたくさんの声をいただきました

建設にご寄付いただいた
皆様のお名前を刻んだ
芳名板「感謝の樹」

支援拠点・必要とする方の拠り所として

県下各地にフードバンク団体を増やし
身近に支援・利用できる体制の構築と充実をめざします



皆様とともにすすめていきます。
引き続きお力添えのほど、
よろしくお願いいたします

2022年秋冬に食料支援を行った家庭から届いた「声」（一部）

冬が近づいて光熱費の出費がかさむので、厚着して暖房を使わず、節約しています。

手当もありますが給与と合わせてもぎりぎりです。

毎月やりくりして生活できていますが、フードバンクの食料・日用品がとても助かります。

母子家庭
乳幼児応援プロジェクト

文字通り「冷蔵庫が空っぽ」で、届いた段ボールを開けて涙しました。

コロナ禍で家計が大変厳しくなり車も手放さざるを得ず、まさかこのような状況になるとは夢にも思いませんでした。

全く先行きが見えない毎日ですが、がんばって生きて行こうと思います。

お優しい支援、ありがとうございました。

12月物価高騰緊急食料支援

色々な物の値上がりで困っていたところにうれしいプレゼントでした。
食べる物がなくどうしようかと思っていました。

クリスマスカード・ネックレスもうれしく、いただいた食事券で何年ぶりかに外食もできそうです。

皆様の寄付に本当に感謝しています。

母子家庭
フードバンクこども支援プロジェクト

コロナや物価高で家計がひっ迫している中、このようなたくさんの食品を届けていただきありがとうございます。

育ち盛りの息子においしい食事を食べさせてあげたいのですが、厳しい現実です。
お米はとくにうれしいです。

母子家庭
フードバンクこども支援プロジェクト

ひとり親で子どもを3人育てています。
障害がある子もいるためパートの時間を増やして働くことができません。

両親も他界し頼れる人がいないなか、田舎から届いた小包を開けるときのワクワクするような感動を家族で共有できました。

できるならば継続的に支援を受けられればと思います。

母子家庭
12月物価高騰緊急食料支援

食品の支援、
ありがとうございます。
私は留学生です。

コロナが原因でアルバイトができず生活費もぎりぎりです。
日本の野菜が高くあまり買えないので、野菜ジュースはありがたかったです。

日本であたたかい真心を感じました。

留学生
12月物価高騰緊急食料支援

私たちのような学生に対して食料給付をしてくださり、本当に感謝しております。

コロナによるバイト難、物価上昇などの悩みを和らげてくださっています。

今後も定期的にサポートしていただければうれしいです。

大学生
12月物価高騰緊急食料支援

この間の食品、本当に助かりました。物価高騰で困り、さらに子どもの事を理由に解雇され、頭がパンクしそうでした。

4月から子どもが中学生になりますが、制服や学用品を買うのにお金をどう工面したらいいのか悩んでいます。

もう日がないのに、私はアルバイトの面接も受からず焦っています。

母子家庭
12月物価高騰緊急食料支援

支援した方が寄せてくださった声から、皆様の“明日へのエール”が確実に届いている、そんな手ごたえを感じています。
一方で、厳しい状況や苦しい気持ちを打ち明ける文面も多く、そうした方には相談員がお話を聞くなど具体的な支援につなげています。

「見えない誰か」を思う皆様のあたたかい気持ちを預かり
より広く、より多くの方へ支援を届けられるよう
力を尽くしてまいります

皆様のご寄付が、活動を支えています

フードバンク山梨は「認定NPO法人」です
「寄付金控除」など税制上の優遇措置が受けられます
以下の方法でご寄付を受け付けております

クレジットカードで	金融機関で	
下記のバーコードで お手続き いただけます	【山梨中央銀行】 口座名義： 特定非営利活動法人フードバンク山梨 支店名：県庁支店（店番：**258**） 口座番号：（普通）**671338**	【ゆうちょ銀行】 **払込み** 口座名義： 特定非営利活動法人フードバンク山梨 記号：**10820** 口座番号：**9923441** **振替** 口座名義：フードバンク山梨 口座番号：**00220-0-100567**

認定NPO法人　フードバンク山梨

〒400-0203
山梨県南アルプス市徳永1603-1
Tel: 055-298-4844
Fax: 055-298-4885
E-mail: info@fbyama.com

https://fbyamana.fbmatch.net

@foodbank.yamanashi　@fb_yamanashi　@fb_yamanashi